



TRIM REPORT

株主通信

第42期 決算報告

2023年4月1日～2024年3月31日

株主の皆様へ

グループ売上高初の200億円を突破！新たな成長路線へ！

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度における当社グループの売上高は20,414百万円(前期比13.7%増)となり、過去最高となりました。営業利益は3,080百万円(同29.5%増)、経常利益は3,227百万円(同28.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,150百万円(同30.6%増)となりました。また、2023年5月11日に公表しました業績予想に対しましては、売上高は業績予想比103.1%、営業利益は同113.3%、経常利益は同113.2%、親会社株主に帰属する当期純利益は同115.0%と、予想以上の好調な結果となりました。

主要事業であります整水器販売事業はコロナ禍の収束により営業活動が正常化し、グループではインドネシアで

ボトルドウォーター事業を展開するPT.SUPER WAHANA TEHNOや再生医療分野のステムセル研究所(東証グロース、証券コード:7096)が過去最高売上高を更新するなど、総じて順調な状況にあり、新たな成長期に入ったと考えております。

当社グループは、2027年3月期連結売上高320億円を中期目標としており、さらなる業容拡大とともに、事業を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献することで、持続的成長、企業価値向上を実現するべく、引き続き中長期的視野に立ったM&Aなどの先行投資を積極的に実施してまいります。

2025年3月期の業績予想につきましては、売上高22,800百万円(前期比11.7%増)、営業利益3,570百万円(同15.9%増)、経常利益3,700百万円(同14.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益2,470百万円(同14.9%増)と、売上高過去最高のさらなる更新とともに、営業利益、経常利益においても過去最高の更新を計画しております。

当社グループは、「快適で健康なヒューマンライフの創造に貢献する」という企業理念のもと、健康・医療をメインテーマに事業を展開しております。電解水素水、電解水透析、再生医療関連等の事業を通じてひとびとのWell-beingに貢献することが我々の使命です。「社会はいつでも我々の製品を必要としている」をスローガンに、サステナブルな社会の実現に貢献し、当社グループの持続的な企業価値向上、株主価値向上を果たしてまいります。

株主の皆様には、今後とも相変わらぬご支援を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

株式会社日本トリム 代表取締役会長兼CEO

森澤 紳勝



業績ハイライト：前期比較

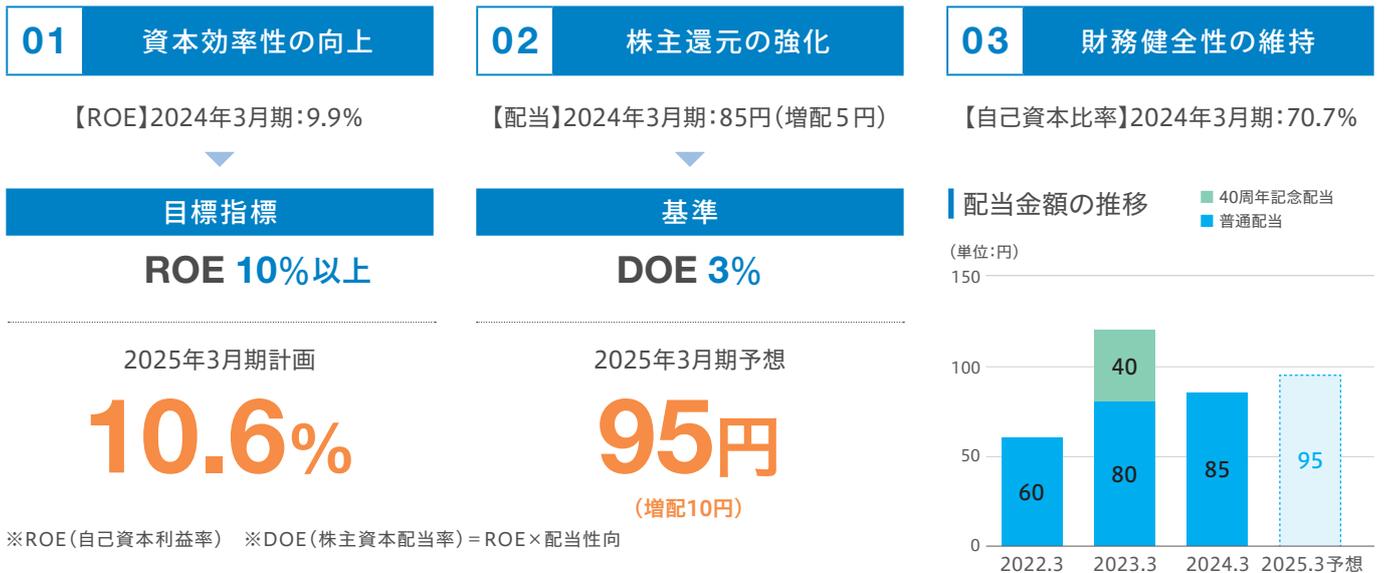
単位：百万円

当社グループ過去最高売上高を更新し、初の200億円を突破、新たな成長路線へ入りました。



資本政策の基本方針

「資本効率性」「株主還元」「財務健全性」をバランスよく実現し、株主価値の持続的向上を目指してまいります。



研究開発

電解水素水の新たな可能性を開拓すべく、共同研究・地域連携でさまざまな研究を推進してまいります。

大学・大学病院
研究機関

- 当期発表論文(カッコ内/共同研究先)
 - ・電解水素水の多様な利点に関する総説(理化学研究所)
 - ・包括的腎臓病対策研究の総説(東北大学、聖路加国際病院)
 - ・メタボリックシンドロームと予備軍の腹囲を減少(高知大学、須崎市)

→さらに現在、4報の論文を投稿中、2報を投稿準備中

当社の発表論文の詳細は、下記をご参照ください。
https://www.nihon-trim.co.jp/research/thesis_water/

新たな可能性を開拓
効果のエビデンスを蓄積

ウォーターヘルスケア事業

WATER HEALTH CARE

整水器販売事業

職域

- 営業活動が正常化し主軸の職域販売において売上高 前期比14.7%増。
- セミナー回数がコロナ禍前の水準に回復し、新規チャネル(スポーツ関係・美容関係など)への展開が好調に推移。
- 人材紹介会社との連携強化により営業人員採用が進展。
職域販売部門:120名体制(計画)

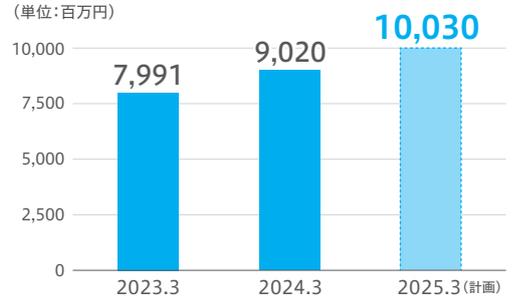
卸・OEM

- 既存OEM先への販売活動の支援強化や新規取引開始により国内向け出荷が回復。
- 海外向け案件(ベトナム、香港、フィリピンなど)が拡大。他のアジア諸国での商談も進展。

カートリッジ

- 前期末の価格改定前の駆け込み需要の反動減は正常化。
- 価格改定も寄与し売上高 前期比5.8%増。

整水器販売事業の売上高の推移

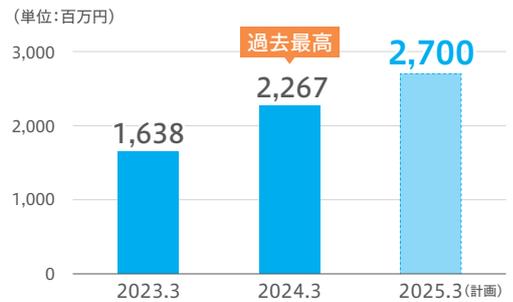


インドネシア:ボトルドウォーター事業

- 卸ルート大幅変更やTVCM、インフルエンサーを起用したSNS広告が奏功。
- ペットボトル、ガロンボトルともに年間売上高過去最高を記録。
- 自社工場建設を目的とした設備投資を検討。



インドネシア売上高の推移



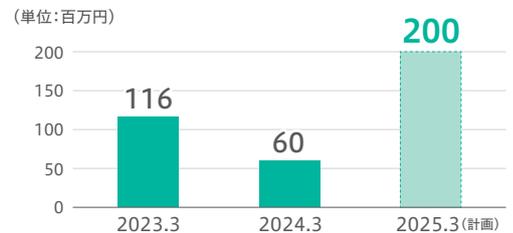
医療関連事業

MEDICAL-RELATED

電解水透析事業

- 徳洲会グループ湘南鎌倉総合病院、東京ネフロクリニックの2施設に導入。
4施設が次期以降に延期。
- 代理店との連携強化による新規先の開拓。
- 医療機器化を視野に、さらなるエビデンスの構築。
- 透析患者への認知拡大を目的とした広報展開。
- 2024年7月7日第1回電解水透析研究会学術集会開催予定。

電解水透析事業売上高の推移



再生医療関連事業

ステムセル研究所(東証グロース:7096)

- コロナ禍を経てリアルマーケティングが復調、デジタルマーケティングとの相乗効果で業績拡大。
- さまざまな細胞のバンクング、それらを利用した新たなプロダクトやサービスの開発等の事業展開。
さい帯保管サービス、さい帯由来幹細胞培養上清液製造サービス等
- 強固な財務基盤をベースとし、関連するベンチャー企業への投資やM&Aも含め積極的に推進。

再生医療関連事業売上高の推移

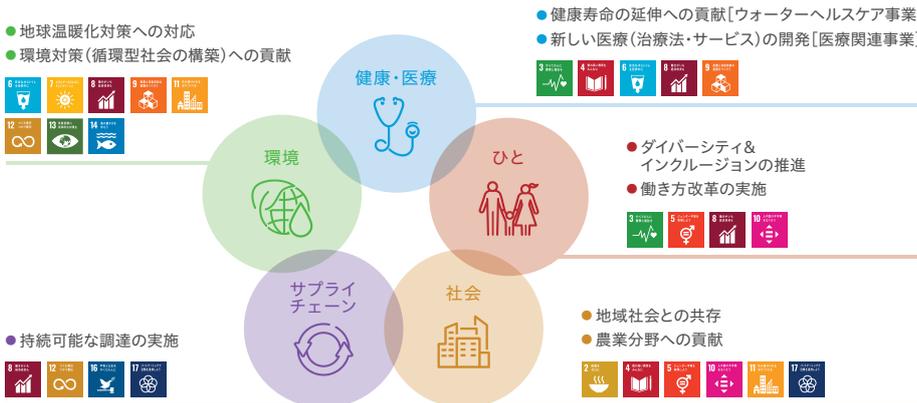


日本トリムグループのサステナビリティ

企業理念

快適で健康なヒューマンライフの創造に貢献する

日本トリムグループは、事業を通じた社会課題の解決による持続的な社会発展への貢献、また、中長期的な企業価値向上を実現するため、企業理念、経営方針、ステークホルダーから見た重要度を認識したうえで、当社グループで共通に取り組むマテリアリティ(重要課題)を特定しております。



会社情報

会社概要(2024年3月31日現在)

社名	株式会社日本トリム
英文社名	NIHON TRIM CO.,LTD.
本社所在地	大阪市北区梅田二丁目2番22号 ハービスENTオフィスタワー22階
設立	1982年(昭和57年)6月12日
資本金	992,597千円
従業員	663名(連結) 326名(単体)
主な事業内容	電解水素水整水器及びカートリッジ等の製品開発・販売

株主メモ

証券コード	6788
上場証券取引所	東京証券取引所(プライム市場)
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
単元株主数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び 全国各支店で行っております。
公告方法	電子公告とし、当社ホームページ (https://www.nihon-trim.co.jp/)に掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は日本経済新聞に掲載する方法といたします。

株主優待制度のご案内

対象株主	毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された100株(1単元)以上の当社株式を保有する株主様
株主優待制度の内容	当社が販売する電解水素水整水器1台を標準価格から40%割引もしくは浄水カートリッジ1本を標準価格から30%割引が適用されます。



株式の状況(2024年3月31日現在)

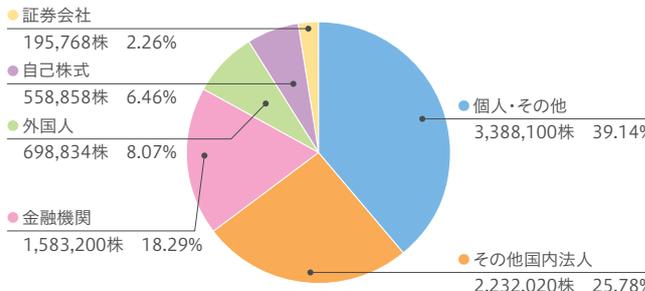
発行可能株式総数	16,000,000株
発行済株式の総数	8,656,780株
株主数	7,409名

大株主(2024年3月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
森澤 紳勝	3,350,580株	41.3%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	758,200株	9.3%
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	432,900株	5.3%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	298,700株	3.6%
日本トリム従業員持株会	116,579株	1.4%
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNYM GCM CLIENT ACCTS M ILM FE	77,136株	0.9%
三谷 禎秀	70,000株	0.8%
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	62,294株	0.7%
JPモルガン証券株式会社	60,383株	0.7%
佐々木 保典	59,300株	0.7%

※持株比率は自己株式(558,858株)を控除して計算しています。
なお、当該自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式432,900株を含んでおりません。
※上記の大株主に記載の森澤紳勝氏の持株数は、本人及び親族が株式を保有する資産管理会社の株式会社ラポレムスが保有する株式数2,120,300株(26.1%)を含めた実質持株数を記載しております。

所有者別株式数分布状況(2024年3月31日現在)



当社ホームページのご案内 <https://www.nihon-trim.co.jp/>

当社ホームページでは「企業情報」・「製品情報」に加え、「IR情報」で決算資料等を随時掲載しております。

